

「山形@人」のご紹介

山形県では、今年度、「やまがた観光まちづくり塾」をスタートさせました。

もともとの発想は、観光まちづくりの分野での人材育成でしたが、事前に県内各所の方たちにお会いして、「人材はすでにいる。この人材の交流力を高めることでさらに実践力をもった大きな力になるのではないか」との思いをもちました。

塾の概要については、以下のホームページなどをごらんいただきたいと思いますが、うれしいことに、この1年間で、塾を企画した私たちの想定をはるかに超えた、人と人との化学反応がおきたと思います。公務員冥利に尽きます。そして、塾生自らホームページの立ち上げ運営 (<http://yamagata.ojaru.jp>)、ML (メーリングリスト YKMJ@googlegroups.com 登録が必要) による情報交換のはじまり、など、つながるプラットフォームも出来上がりいろいろなやり取りがスタートしています。

さらに1年目終了に当たって、塾生自らの企画で「山形@人」を自主制作してくれました。この本は塾生自らが「塾で参加して考えたことを本にしよう」と企画から出版、販売まで (赤字覚悟で) すべてしていただきましたが、タイトルが示すとおり、山形には元気ある人が居る、すでに名を上げている人もそうでない人も。そして、外から山形を応援してくれている人もいる、こういう人たちが入り混じって山形を生き生きと輝かせている、ということを感じていただけるのではないかと思います。また、この種の本にありがちな、行政からの金銭的支援はまったくありません (いばってということでもありませんが、でも、私は自慢したい。「みんなすごいでしょ」と)。

ぜひ、この取り組みを応援してくださるようお願い申し上げます。

この塾は今後も継続します。さらに、ネットワークが広がり、新しい取り組みが広がっていくこと、それを仲間たち (新しく加わる仲間ももちろん県の内外や職業などの壁のない) と一緒にすすめていきたいと思っております。どうか引き続きのご指導ご支援よろしくようお願い申し上げます。